

3月8日は国際女性デーです

3月8日は国連の定める国際女性デーで、ジェンダー平等について考える日となっています。イタリアでは、黄色いミモザの花を女性に贈る習慣があることから、ミモザの日とも呼ばれます。私は、仕事に、家事に、そして周りの人たちのために日々がんばっている女性の皆さんへ「3月8日は、頑張っている自分をほめる日にしましょう」と呼びかけたいと思います。

日本で女性活躍推進法が施行されて約9年、酒田市では日本一女性が働きやすいまちを目指す宣言をして約7年半が経ちました。女性活躍とは、女性が頑張ることだと受け取られがちですが、私はそうではないと考えています。日本の女性はこれまで十分に頑張ってきたのであり、女性活躍とは、女性がこれ以上がんばらなくても自然体で仕事や家事、趣味のことなどを両立できるよう、女性の周りの制度や環境を整え、人々の意識を変えていくことだと考えています。

例えば、長時間労働の是正などの職場の改革や保育・介護サービスなどの制度の充実が進めば、女性は仕事とプライベートを両立しやすくなります。また、家庭内の仕事を女性だけが背負うことのないよう、家事を家族構成員で分担することも必要でしょう。そのような環境の整備や意識改革が進めば、女性だけでなく男性にとっても働きやすい社会になります。つまり、日本一女性が働きやすいまちとは、誰にとっても働きやすいまちということになります。

酒田市では、市内に本社のある企業のうち、厚生労働大臣が女性活躍の優良企業として認定する「えるぼし」企業の数で現在9社と、人口10万人以下の自治体（東京23区を除く）の中では全国トップとなりました。引き続きみんなで、誰もが働きやすく、自分らしく輝ける未来を切り拓いてまいりましょう。

酒田市長 矢口 明子